

# 中部の算数・数学授業づくり — 子供に学ぶ楽しさを!! —

## 土佐市立高岡中学校 授業研究会

中学校数学授業改善研究協議会(中部：高岡地区)



### Report 7

H30. 6. 14



#### 第2学年 「連立方程式」 中村 大 教諭

『単元を通して「問題に示された数量関係に着目して、立式する力」の育成を目指し、そのために、線分図や表に表す活動を取り入れることや従来の単元計画(単元の前半で技能を習得し、後半で具体的な場面において活用する)からの脱却を図る提案でした。また、前時までの解き方と比較しながら、既習の一元一次方程式に帰着させて連立二元一次方程式について考察することをねらった授業でした。』

「連立方程式の立式にあたって、どこに着目すればより確かな式となっていくのか」という論点で協議しました。「毎時間の授業で、具体的な問題場面を用いることで、数量関係に着目しながら前時と比較することができ、立式へとつなげることができていた」という意見が出されました。



**国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官**  
**文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 水谷尚人氏 による指導**

①本時の終末では、「問題の場面は変えられないか?」、「問題の条件を変えても解けるか?」、「係数を変えてもいつでもこの方法で解けるか?」等の問いを生徒がもつような「主体的な学び」や「深い学び」につながる視点での授業づくりが大切であること、②新たな単元計画について、長所と短所をしっかりと吟味していくことが必要であること等のご指導をいただきました。

#### 齊藤一弥 学力向上総括専門官による指導



①本時の終末では、係数を変えることで問いを発展させて思考する場面を設定し、どのようにそろえればよいかということを通して、発展させてみたけど考え方は同じであったというように統合してみられることを生徒に気付かせていくこと、②授業の入り口では、前時の学習場面と比べることで、数学をつくっていくプロセスを大切にしていくこと等のご指導をいただきました。

#### 授業者の声

「代金の合計」と「個数の合計」でつくった連立方程式を解くとき、「係数をそろえることに生徒は疑問を感じなかっただろうか?」という指摘で、自分自身の教材研究の甘さを反省しました。「従来の単元計画からの脱却」という実践提案は意味のあるものだとは思っていますが、連立方程式の単元で学ぶ一つ一つのこの意味等について、教師がもっと深く学ばなければならぬと感じました。

#### 参会者の声

前時とのつながりを生徒に意識させられるような授業づくりを考え、生徒自らがこれまでに学習したことを用いて本時の課題に向き合えるようにしていきたいです。

【朝ヶ丘中 西本一也教諭】

#### 「7月の学び場」のお知らせ

- 10日(火) 13:45~ 伊野中授業研究会
  - 11日(水) 13:50~ 多ノ郷小授業研究会
  - 12日(木) 9:45~ 高岡中教材研究会
  - 12日(木) 14:20~ 窪川中教材研究会
  - 13日(金) 9:30~ 香長中教材研究会
- です!

ぜひご参加ください!



主体的・対話的で深い学びを実現する 算数・数学の授業づくりを目指して!!